

※ 処理 事項	整理番号	事業所 区分	法人番号	申告区分
---------------	------	-----------	------	------

受付印

平成 年 月 日  
小松島市長 殿

※  
処理  
事項

発信年月日

通信日付印

確認印

申告年月日

年 月 日

所在地 <small>本市町村 が支店等 の場合は 本店所在 地と併記</small>	(電話 )		この申告の基礎	1. 法人税の平成 年 月 日 の修正申告書の提出による。 2. 法人税の平成 年 月 日 の更正・決定・再更正による。
(ふりがな)			事業種目	
法人名			期末現在の資本金の額 又は出資金の額	兆 十億 百万 千 円
(ふりがな)			期末現在の資本金等の額 又は連結個別資本金等の額	
代表者 氏名印			経理責任者 氏名	

平成 年 月 日から平成 年 月 日までの事業年度分又はの市町村民税の申告書 ※

摘 要	課 税 標 準	法 人 税 割 額	
		税率	税 額
(使 途 秘 匿 金 税 額 等) 法人税法の規定によって計算した法人税額	①		
試験研究費の額に係る法人税額の特別控除額	②		
国際戦略総合特別区域及び雇用者の数の増加に係る法人税額の特別控除額	③		
還付法人税額等の控除額	④		
退職年金等積立金に係る法人税額	⑤		
課税標準となる法人税額又は個別帰属法人税額及びその法人税割額 ①+②+③-④+⑤	⑥	0.00	
2以上の市町村に事務所又は事業所を有する法人における課税標準 となる法人税額又は個別帰属法人税額及びその法人税割額 $\frac{⑥}{⑲} \times ⑳$	⑦	0.00	
外国の法人税等の額の控除額	⑧		
仮装経理に基づく法人税割額の控除額	⑨		
差引法人税割額 ⑥-⑧-⑨又は⑦-⑧-⑨	⑩		0.00
既に納付の確定した当期分の法人税割額	⑪		0.00
租税条約の実施に係る法人税割額の控除額	⑫		
この申告により納付すべき法人税割額 ⑩-⑪-⑫	⑬		0.00
均 等 割 額	⑭	月 円 × $\frac{⑬}{12}$	0.00
既に納付の確定した当期分の均等割額	⑮		0.00
この申告により納付すべき均等割額 ⑬-⑮	⑯		0.00
この申告により納付すべき市町村民税額 ⑬+⑯	⑰		0.00
⑰のうち見込納付額	⑱		
差 引 ⑰-⑱	⑳		

当該市町村に所在する事務所、事業所又は寮等		分割基準		当該市町村分の均等割 の税率適用区分に用い る従業員数
名 称	事務所、事業所又は寮等の所在地	当該法人の 全従業員数	左のうち当該市町村 分の従業員数	人 人
		⑲	⑳	㉑

指 定 合 都 の 市 に ⑮ 申 告 す 計 算	区 名	※ K2-17 月数	従業員数	均等割額	決算確定の日	平成 年 月 日	法人税の申告 書の種類	青色・その他	
					解散の日	平成 年 月 日	翌期の中間 申告の要否	要・否	
					残余財産の最後の分 配又は引渡しの日	平成 年 月 日	この申告が中間申告の 場合の計算期間	法人税の申告 期限の延長の 処分の有無	有・無
					還付を受けようとする 金融機関及び支払方法	銀行 支店 口座番号(普通・当座)			
					還 付 請 求 税 額		十億 百万 千 円		
					法第15条の4び徴収猶予を受けようとする税額				

関与税理士 署名押印 (電話 )